



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局	配布日時	平成31年4月23日 14時00分
資料配布	(公益社団法人日本河川協会 同時発表)	

件名	長年にわたり樋門操作に従事されるなどの河川功労者に対して近畿地方整備局直轄管内から3名、2団体が表彰されます ～5月31日(金) (東京)砂防会館～
----	---

概要	<ul style="list-style-type: none"> ●令和元年河川功労者が決定し、公益社団法人日本河川協会より、以下のとおり表彰式が行われます。 ●近畿地方整備局直轄管内からは以下の方たちが表彰されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・瀬古 浩之 ・黒川 修二 ・村上 興正 ・淀川右岸水防事務組合 ・淀川左岸水防事務組合 ●近畿地方(2府5県)から6名、4団体が表彰されます。 ●表彰式 <ul style="list-style-type: none"> 日時：令和元年5月31日(金) 17時10分から 場所：砂防会館 シェーンバッハ・サポー 東京都千代田区平河町2-7-4 <p>※当日の取材にあたっては、報道者席が用意されます。 ※参考として、公益社団法人日本河川協会の記者発表資料を添付しております。</p>
----	---

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
------	-----------------------

問合せ先	近畿地方整備局 河川部 河川情報管理官 水政課長	ひさうち のぶお 久内 伸夫 しもはら つとむ 下原 力
	TEL 06-6942-0137 (水政課 直通)	

公益社団法人 日本河川協会では、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、同協会の河川功労者表彰規程に定める個人及び団体について、毎年定時社員総会において河川功労者表彰を行っています。

表彰者は、毎年、都道府県、国土交通省地方整備局及び河川関係団体等から推薦を行い、日本河川協会の河川功労者表彰審査委員会で審査し、理事会において決定されています。

このたび、近畿地方整備局の直轄管理河川からは、以下の3名と2団体が受賞されることとなりました。

氏名	せこ ひろゆき 瀬古 浩之
職業	農業
功績等	平成15年から長年にわたり、新宮川水系相野谷川鮎田第4樋門及び鮎田西陸閘の操作に従事し、過去幾多の洪水における正確かつ迅速な操作の遂行により洪水被害の防御に貢献された。
表彰規定の該当条項	第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住所	三重県紀宝町

氏名	くろかわ しゅうじ 黒川 修二
職業	—
功績等	平成11年から長年にわたり、九頭竜川水系芳野川樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水期においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。
表彰規定の該当条項	第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
住所	福井県福井市

氏名	むらかみ おきまさ 村上 興正
職業	元京都大学理学部講師
功績等	保全生態学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、平成9年から淀川環境委員会委員を務められ、淀川における河川改修事業による影響評価や環境整備事業に関して技術的な意見・指導を行うなど、河川環境の保全、河川整備の推進に貢献された。
表彰規定の 該当条項	第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合
住所	京都府京都市

名称	淀川右岸水防事務組合
功績等	平成30年9月の台風21号の際、大阪湾ではこれまでの最高潮位(第2室戸台風(昭和36年))を超過したが、淀川に設置された防潮扉堤鉄扉(陸閘)の適切な操作により、大阪市内の高潮による浸水被害の回避に貢献された。
表彰規定の 該当条項	第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合
住所	大阪府大阪市

名称	淀川左岸水防事務組合
功績等	平成30年9月の台風21号の際、大阪湾ではこれまでの最高潮位(第2室戸台風(昭和36年))を超過したが、淀川に設置された防潮扉堤鉄扉(陸閘)の適切な操作により、大阪市内の高潮による浸水被害の回避に貢献された。
表彰規定の 該当条項	第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合
住所	大阪府枚方市

<公益社団法人 日本河川協会 河川功労者表彰規程(抜粋)>

第2条 表彰は、次の各号に掲げる事項について功績のあった個人又は団体について行う。

- (1) 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与すること。
- (2) 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献すること。
- (3) 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等。
- (4) 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動。
- (5) 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめること。
- (6) 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等による新しい文化の創造。
- (7) 河川や水の分野において国際な活躍又は外国との交流・連携の深化。
- (8) その他本会の発展に顕著な貢献をする等特に表彰が必要と認められた場合。

※令和元年の表彰者の総数は、個人56、団体43、合計99の個人及び団体となっております。

※本件は、公益社団法人日本河川協会が国土交通省の一般紙・専門紙の記者クラブで発表しています。

河川功労者表彰の趣旨・制度に関するお問い合わせはこちら

公益社団法人 日本河川協会 担当:萩原、高木
TEL:03-3238-9771
FAX:03-3288-2426

平成31年4月23日
公益社団法人 日本河川協会

令和元年河川功労者の決定及び表彰について

令和元年河川功労者が決定いたしました。河川功労者の表彰については、令和元年度日本河川協会定時社員総会において行います。

なお、当日の取材にあたっては、報道者席を用意しております。

< 表彰式 >

日 時 : 令和元年5月31日(金) 17時10分から
(定時社員総会は、14時30分～)

場 所 : 砂防会館 シェーンバッハ・サボー

記

1. 令和元年河川功労者表彰について 資料-1
2. 令和元年河川功労者表彰者名簿 資料-2

【問合せ先】

公益社団法人 日本河川協会
〒102-0083
東京都千代田区麹町2-6-5
麹町E.C.Kビル 3F
担当 : 萩原、高木
電話 : 03-3238-9771
FAX : 03-3288-2426

令和元年河川功労者表彰について

1. 公益社団法人 日本河川協会では、昭和24年から河川に対する国民の理解を深めるため、当協会の河川功労者表彰規程に定める下記事項に該当する個人及び団体について、毎年定時社員総会において河川功労者表彰を行っております。
2. 表彰者は、毎年、都道府県、国土交通省地方整備局及び河川関係団体等からご推薦いただき、当協会の河川功労者表彰審査委員会で審査し、理事会において決定しています。
3. 令和元年の河川功労者は、資料一2のとおりです。
表彰者の総数は、個人56、団体43、合計99の個人及び団体となっております。
4. これにより、令和元年までの表彰者は、3,936の個人及び団体となります。

記

- 第1号 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合
- 第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合
- 第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合
- 第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合
- 第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合
- 第6号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合
- 第7号 河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化に功績があった場合
- 第8号 本会の発展に顕著な貢献をする等、特に表彰が必要と認められた場合

令和元年河川功勞者表彰者名簿

公益社団法人 日本河川協会

令和元年河川功勞者表彰総括表

事	号	個人	団体	計
第1号	歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合	0	0	0
第2号	河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合	25	2	27
第3号	水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合	8	3	11
第4号	河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合	2	34	36
第5号	河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合	21	0	21
第6号	河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合	0	4	4
第7号	河川や水の分野において国際的な活躍又は外国との交流・連携の深化に功績があった場合	0	0	0
第8号	本会の発展に顕著な貢献をする等、特に表彰が必要と認められた場合	0	0	0
合	計	56	43	99

令和元年河川功労者表彰者名簿

第2号 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に貢献し功績があった場合

(個人25)

氏名	職業	功績等	住所
小村 勝康	農業	昭和53年から長年にわたり、岩木川水系平川平川第一排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	青森県弘前市
三王 茂男	農業	昭和53年から長年にわたり、北上川水系北上川大玉排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	宮城県登米市
小沢 茂勝	農業	昭和48年から長年にわたり、鳴瀬川水系鳴瀬川桜館排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市
黒木 隆二	農業	昭和48年から長年にわたり、鳴瀬川水系多田川谷地排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市
沼舘 功	農業	昭和53年から長年にわたり、鳴瀬川水系鳴瀬川城野排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市
佐藤 茂左エ門	農業	昭和48年から長年にわたり、最上川水系最上川窪田第6排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県米沢市
榎本 信幸	自営業	昭和52年から長年にわたり、阿武隈川水系阿武隈川清水の上樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県郡山市
まつ松 崎仙助	農業	平成12年から18年間、仁井田川水系河川改良促進期成同盟会の副会長及び会長を歴任し、国・県への要望活動を積極的に行い、長年の悲願であった仁井田川(横川)への水門設置や堤防の高上げ補強等事業の実現に貢献された。	福島県いわき市
菅野 奨	自営業	昭和52年から長年にわたり、阿武隈川水系阿武隈川本宮第31樋管、本宮第32樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県本宮市
小林 勝廣	一	昭和52年から長年にわたり、阿武隈川水系阿武隈川本宮第5樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県本宮市
佐藤 脩一	自営業	昭和52年から長年にわたり、阿武隈川水系阿武隈川本宮第29樋管、本宮第30樋管、本宮第45樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県本宮市
たけ武田 康義	自営業	昭和52年から長年にわたり、阿武隈川水系阿武隈川本宮第22樋管、本宮第23樋管、本宮第24樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県本宮市
よし吉田 美芳	会社員	平成4年から長年にわたり、阿賀野川水系阿賀野川宇内第一排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県会津坂下町
いな稲垣 学	地方公務員	平成5年から長年にわたり、信濃川右支川覚路津大通川覚路津水門の操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	新潟県新潟市
ほり堀内 康男	前黒部市長	平成16年から黒部市長として河川関係事業の充実、予算の確保に向け、要望活動に参加されるとともに、平成19年から富山県河川海岸協会副会長、平成23年からは同会長として協会活動を推進し、富山県の河川海岸関係事業の促進、河川愛護思想の普及に貢献された。	富山県黒部市
まつ松島 貞治	前泰阜村長	平成6年泰阜村長に就任以来、平成23年から長野県河川協会副会長に、平成27年からは同会長として、安全で安心して暮らせる地域づくり実現のため昼夜を問わず治水事業の促進に積極的に取り組み、地域住民の安全・安心の確保に貢献された。	長野県泰阜村
ほせ細江 茂光	前岐阜市長	平成14年の岐阜市長就任後、木曾三川改修工事促進期成同盟会会長、中部直轄河川治水期成同盟会連合会会長、全国治水期成同盟会連合会副会長として、長良川流域及び全国の河川の治水対策事業の促進に貢献された。	岐阜県岐阜市
い伊藤 浩	土地改良区職員	平成3年から長年にわたり、木曾川水系揖斐川津屋川水門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県海津市

氏名	職業	功績等	住所
なかしま しま ぎだ ひこ彦	自営業	平成3年から長年にわたり、木曾川水系揖斐川津屋川水門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県海津市
なかしま しま まさ みつ光	会社員	平成3年から長年にわたり、木曾川水系揖斐川岡谷第二排水樋管の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県海津市
なかむら むら あみ よし義	会社員	平成6年から長年にわたり、木曾川水系揖斐川河原崎排水樋管の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県海津市
せなご せな ぎろ ゆき之	農業	平成15年から長年にわたり、新宮川水系相野谷川鮎田第4樋門及び鮎田西陸間の操作に従事し、過去幾多の洪水における正確かつ迅速な操作の遂行により洪水被害の防御に貢献された。	三重県紀宝町
くろかわ かわ しゅう じ二	—	平成11年から長年にわたり、九頭竜川水系芳野川樋門の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水期においては昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福井県福井市
さかわ かわ たか し志	農業	昭和58年から長年にわたり、吉野川水系正法寺川「正法寺川排水機場」の看守員として機器の点検や清掃を行い機能の維持に努めるとともに、洪水時には昼夜を問わず水位を計測し、樋門や排水機の操作を行い、浸水被害の軽減に貢献された。	徳島県藍住町
なかの 野 てる ひろ照弘	農業	平成6年から長年にわたり、吉野川水系前川「前川救急排水機場」の看守員として機器の点検や清掃を行い機能の維持に努めるとともに、洪水時には昼夜を問わず水位を計測し、樋門や排水機の操作を行い、浸水被害の軽減に貢献された。	徳島県藍住町

(団体2)

名称	功績等	住所
特定非営利活動法人 足尾に緑を育てる会	平成8年設立以来、銅山の掘削で荒廃した足尾の山の緑化活動に取り組むとともに、水循環系を中心とした環境問題に関する調査研究、講習会・研究会を開催し、渡良瀬川に清流を取り戻す水循環の健全化、河川愛護活動等に貢献された。	栃木県日光市
みずきざわ 水木沢天然林・床並の滝を守る会	平成21年設立以来、木曾川源流の水木沢天然林において、ヤマトイワナの保護活動や林道整備を実施し、また、水木沢天然林に隣接する「床並の滝」において、草刈り・植樹・雑木伐採など水源地域の環境整備を実施し、河川環境の保全と水循環の健全化に貢献された。	長野県木祖村

第3号 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に功績があった場合

(個人8)

氏名	職業	功績等	住所
さか い たか し酒 井 孝 士	会社員	平成5年に岐阜市方東水防団に入団以来、平成22年に分団長、平成29年に副団長として、長年にわたり水防団員として活動するとともに、水害から地域住民の生命・財産を守るため、被害の防止と軽減に尽力し、地域住民に対して啓発活動を行い、水害の恐ろしさや水防活動の重要性を伝えるなどの貢献をされた。	岐阜県岐阜市
いわ い くに お岩 井 邦 夫	会社員	平成10年に木曾川右岸地帯水防事務組合米野水防団に入団以来、平成23年副団長、平成28年同団長として長年にわたり水防活動及び団員の指導育成に尽力され、平成23年の台風15号、平成30年7月の前線豪雨による出水の際には管内の巡視など水防活動を実施、水防思想の高揚に貢献された。	岐阜県笠松町
かま くら とし ひろ鎌 倉 時 広	会社員	平成8年に浜松市水防団浜北西分団に入団以来、平成21年より分団長、平成24年より副団長を歴任され、長年にわたり水防活動及び豊富な知識と卓越した指導力により後進の育成に努めるなど、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	静岡県浜松市
にし かわ みつ あき西 川 光 明	会社員	昭和54年に淀川右岸水防事務組合水防団淀川第3水防区に入団以来、平成15年より同分団長として長年にわたり水災防御の第一線で活躍するとともに、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と水防組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	大阪府大阪市
もと やま たか よし元 山 隆 良	—	昭和52年に淀川左岸水防事務組合水防団豊崎水防区に入団以来、平成22年より同水防分団長として長年にわたり水災防御の第一線で活躍するとともに、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と水防組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	大阪府大阪市
わき た てつ お脇 田 哲 夫	—	昭和50年に大和川右岸水防事業組合八尾分団に入団以来、平成26年より同分団長として長年にわたり水災防御の第一線で活躍するとともに、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と水防組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	大阪府八尾市

氏名	職業	功績等	住所
たかつきあきら 高月明 たかつきりょう 高月諒	地方公務員 学生	平成30年7月豪雨で発生した二級河川河内川の氾濫により、自宅付近が床上浸水する中、高月氏親子は勇敢で機転の利いた救助活動により、取り残されていた1歳の女児及び82歳の女性を救い出し、人命救助に貢献された。	愛媛県宇和島市
なかがわいちお 中川一夫	元大洲市消防団長	昭和49年に大洲市消防団に入団以来、平成24年から同消防団長として長年にわたり大洲市の防災活動の啓発・指揮にあたり、平成17年台風14号の記録的出水においては、有事即応体制を徹底し、氾川の堤防決壊を回避するなど、氾川流域の水防活動に貢献された。	愛媛県大洲市

(団体3)

名称	功績等	住所
京丹波町消防団 和知支団 第2分団	平成30年7月豪雨において、早朝の巡回監視の際に、由良川水系上乙見川の水位の上昇から危険を察知し、避難誘導を開始。土石崩れにより孤立する中で、住民の命を守るとともに避難路を切り拓き避難所まで無事に誘導するなど、被害の軽減に貢献された。	京都府京丹波町
淀川右岸水防事務組合	平成30年9月の台風21号の際、大阪湾ではこれまでの最高潮位(第2室戸台風(昭和36年))を超過したが、淀川に設置された防潮扉堤鉄扉(陸開)の適切な操作により、大阪市内の高潮による浸水被害の回避に貢献された。	大阪府大阪市
淀川左岸水防事務組合	平成30年9月の台風21号の際、大阪湾ではこれまでの最高潮位(第2室戸台風(昭和36年))を超過したが、淀川に設置された防潮扉堤鉄扉(陸開)の適切な操作により、大阪市内の高潮による浸水被害の回避に貢献された。	大阪府枚方市

第4号 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合

(個人2)

氏名	職業	功績等	住所
しもだよしほる 下田義春	—	平成21年から「宮城川で川遊びをしよう」というイベントを自ら企画・運営し、河川親水活動を通じた地域の和と絆づくりを行うとともに、ホテルを通じた親子向けの環境学習等を実施し、自然保全活動の醸成、河川愛護・環境の保全に貢献された。	滋賀県守山市
(故)みやざき たけし 宮崎武	団体役員	昭和54年から丸亀市淡水漁業組合長、平成5年から土器川生物研究会会長として、河川環境の保全に資する生物調査や生育環境の創生、維持管理、環境学習やイベントに参画・協力され、地域全体の河川環境の保全に貢献された。	香川県丸亀市

(団体34)

名称	功績等	住所
然別川の環境を守る会	平成20年の設立以来、市民団体と協働した川づくり事業推進に向け、親水施設の草刈りや清掃活動、環境整備に積極的に取り組むなど、河川愛護活動に貢献された。	北海道鹿追町
もろくす 諸葛川愛護の会	平成19年に設立以来、滝沢市内の諸葛川において、桜並木の管理や草刈りの作業を行うとともに、地域の小学校や保育園にサケ稚魚放流の自然学習の場を提供することにより、河川愛護の醸成及び自然環境の保全に貢献された。	岩手県滝沢市
ふるさとの川・荒川づくり協議会	平成10年の設立以来、阿武隈川水系荒川において継続的な荒川クリーンアップ作戦、水質・水生生物調査の主催等、8年連続水質日本一の荒川の河川環境保全、河川愛護活動に貢献された。(平成28年河川協力団体に指定)	福島県福島市
ひでやま 日出山アメンボウクラブ	平成7年の設立以来、阿武隈川水系阿武隈川において継続的な河川敷の除草、花壇の手入れ、永盛小学校児童との舟下り等、河川愛護活動及び河川環境学習に貢献された。(平成27年河川協力団体に指定)	福島県郡山市
田町草刈匠の会	平成18年に福島県、白河市と「うつくしまの川・サポート制度」に調印以降、阿武隈川の草刈りや清掃等を継続して行い、長年にわたり地域の河川愛護活動、環境美化に貢献された。	福島県白河市
むかいでら 向寺自治会草刈りボランティア隊	平成20年に福島県、白河市と「うつくしまの川・サポート制度」に調印以降、阿武隈川の草刈りや清掃等を継続して行い、長年にわたり地域の河川愛護活動、環境美化に貢献された。	福島県白河市
しお 塩子三区	昭和24年に河川愛護会を設立以来、塩子三区内を流れている那珂川水系塩子川において、毎年河川愛護月間である7月に河川敷の雑草、篠、竹、ゴミなどの除去を行い、地域美化活動の意識高揚に貢献された。	茨城県城里町

名 称	功 績 等	住 所
和光自然環境を守る会	平成8年に設立以来、越戸川の清掃活動を20年以上にわたって継続するとともに、埼玉県の水辺再生事業等行政と連携した活動も展開するなど、河川環境保全・美化活動に貢献された。	埼玉県和光市
葛飾の川をきれいにする会	昭和48年に汚濁した中川の快適な環境を実現するために「中川をきれいにする会」として発足した。その後、他の川についても活動の対象に加え、「葛飾の川をきれいにする会」と名称を変更した。発足以来、葛飾区内を流れる身近な川をきれいにより、川への関心を高めるイベントや水質調査など、河川環境の保全に貢献された。	東京都葛飾区
いたち川（稲荷森の水辺）水辺愛護会	平成9年に設立以来、地域住民で、いたち川稲荷森の青葉橋を中心に河川の清掃活動・除草活動を毎月継続して行い、水辺環境の美化に貢献された。	神奈川県横浜市
かみところ 上所校区コミュニティ協議会	平成19年から、昭和大橋～JR越後線鉄橋間の信濃川右岸（やすらぎ堤）を含む校区内での清掃活動を継続的に実施し、河川愛護・環境美化に貢献された。	新潟県新潟市
新潟市立新津第二小学校	平成6年以降、総合学習の中で新津川でのサケの稚魚放流と遡上の確認を継続しており、また、平成19年以降は新津川沿いに水仙の球根を植栽する活動を実施するなど、新津川の河川愛護・環境美化に貢献された。	新潟県新潟市
いかりしがわ 五十嵐川を愛する会	平成16年に発生した新潟・福島豪雨を契機に平成19年に発足し、毎年、五十嵐川下流部の除草及び清掃活動を継続して実施しているほか、河川環境や生物の調査、堤防面への植栽を行うなど、河川愛護・環境美化に貢献された。	新潟市三条市
やちもんがわ 八千川を守る会	平成13年に設立以来、糸魚川市須沢地区を流れる二級河川八千川において、地区住民有志により、川底の清掃、草刈り、川の水質調査を毎年継続して取り組み、地域に環境美化意識も広まり、年々ゴミの量は減少、河川愛護活動に貢献された。	新潟県糸魚川市
水辺の楽校活用協議会	平成13年に設立以来、主に小学生を対象にした信濃川の水生物等の観察会を通じた親水活動や、地域の団体と協力したアレチウリの除草作業の主催、河川の清掃活動に参加するなどの河川愛護活動に貢献された。	新潟県十日町
かけはし がわ 梯川協議会	平成16年から市民、学校、企業、団体等約1千名が参加して、一級河川梯川の河川敷の清掃を年2回行っている。平成30年に県内初の河川協力団体に指定されるなど、河川愛護活動に貢献された。（平成30年河川協力団体に指定）	石川県小松市
長野市立若穂中学校PTA	昭和37年に設立以来、学校に隣接する保科川堤防の草刈り等の美化活動を行っており、近年では年2回のPTA作業に生徒も全員参加し、親子や教職員が協働して河川愛護活動に貢献された。	長野県長野市
若穂地区河川愛護会	昭和41年に設立以来、地区内の保科川、赤野田川等を沿川各地区が分担し、毎年約2千人で河川の草刈り、清掃等、約半世紀にわたり活動を続けるなど、河川愛護活動に貢献された。	長野県長野市
墨坂中学校河川愛護会	平成5年に設立以来、長年にわたり一級河川百々川において、河川敷内外の清掃、草刈り及びアレチウリ駆除等の河川愛護活動を実施し、地域住民の河川環境美化に対する意識高揚に貢献された。	長野県須坂市
小沢川河川愛護会	平成2年に設立以来、地域住民が積極的に河川美化活動を行い、地区を流れる沢渡川を中心に4月から11月の月2回河川清掃、護岸の草刈りなどを行うとともに、小沢川で草刈り、アレチウリ駆除を行うなど、河川環境の保全に貢献された。	長野県伊那市
毛野川河川愛護会	昭和45年に設立以来、一級河川斑尾川において毎年2回、区民全戸が参加して河川敷内の清掃のほか、草刈り及びアレチウリ駆除等を実施し、河川愛護活動に貢献された。	長野県中野市
常 和 区	昭和41年に活動開始し、常和区内を流れる田子川には清流の象徴であるホタルやカジカが生息し、河川環境の保全や維持を目的に毎月一斉清掃や草刈りを続けている。平成11年の集中豪雨による土石流災害を契機に避難訓練や減災活動にも貢献された。	長野県佐久市
南相木村中島区	昭和45年に設立以来、一級河川南相木川及び栗生川において、草刈り、ゴミ拾いや清掃作業など、環境の美化保全活動を継続的に実施し、河川愛護活動に貢献された。	長野県南相木村
関ホタルの会	昭和43年「寺田川ホタルを守る会」を設立以来、ホタルの保護育成と河川環境を守る活動を行うとともに、平成4年に「関ホタルの会」に改名した以降は、関ホタルの楽校として子供たちに水辺環境の大切さを伝えるなどの取り組みも合わせて行い、河川愛護活動に貢献された。	岐阜県関市
柿田川自然保護の会・公益財団法人柿田川みどりのトラスト	昭和50年に「柿田川自然保護の会」を発足し、昭和63年に「柿田川みどりのトラスト委員会」を設立、外来種の駆除、絶滅危惧種の移植及び繁殖や水生植物、野鳥や魚類等の調査をするなどの活動を実施、水環境及び自然環境の保全に貢献された。	静岡県清水町
特定非営利活動法人 はらいがわ 祓川環境美化推進協議会	平成8年設立以来、清浄なる覗ぎの川として歴史とともに流れてきた祓川（一級河川柳田川支川）において、水質調査や小学生の水生物調査を通じた川とのふれあい活動、花植えや河畔林の保全清掃等、河川環境の保全に貢献された。	三重県明和町
円護寺ホタルをまもる会	平成13年の設立以来、ホタルの生息環境など円護寺川の自然を保護するため、除草活動や環境整備を行うほか、子供たちに生命の尊さや環境保全の大切さを学ぶ機会を提供するなど、地域ぐるみで河川愛護・環境の保全に貢献された。	鳥取県鳥取市

名 称	功 績 等	住 所
くすも 車尾地区環境をよくする会	平成11年に設立以来、米子市内を流れる一級河川日野川において、流域住民が一体となり清掃活動を行うなど、河川愛護活動や河川環境の保全に貢献された。	鳥取県米子市
松江市立 ^{いんべ} 忌部小学校	平成16年度から宍道湖水質汚濁防止対策協議会主催の河川調査に毎年継続して参加し、川をテーマにした環境学習に力を入れている。また、学んだことを学習発表会などで発表し、児童や地域住民に川をきれいにすることを呼びかけるなど、河川愛護活動に貢献された。	島根県松江市
安来市立 ^{しまた} 島田小学校	平成18年度から島根県主催の中海流入河川調査に参加し、川をテーマにした環境学習に力を入れている。また、学習内容を発表会などで発表し、児童や地域住民に川をきれいにすることを呼びかけるなど、河川愛護活動に貢献された。	島根県安来市
やがわほんごう 八川本郷自治会	平成15年から奥出雲町八川地区を流れる下横田川流域等の清掃活動に取り組むとともに、八川小学校及び八川幼稚園の自然環境学習の場の整備のため、河川敷等の草刈り、下横田川に鯉のぼり15本を設置するなど、河川愛護及び河川美化に貢献された。	島根県奥出雲町
きんせいがわ 金生川ラバーズ	平成19年に設立以来、愛媛県の「愛りパー・サポーター」制度に参加し、金生川の清掃及び美化活動のほか、鮎釣り体験や鮎の試食会、バードウォッチング、近隣小中学校への出張講座を開催するなど、河川愛護活動や河川環境の保全に貢献された。	愛媛県四国中央市
特定非営利活動法人 ^{のおがた} 直方川づくりの会	平成15年に設立以来、「川づくりは人づくり」をテーマに、2千人を超える子供から大学生を対象とした河川環境教育や防災教育などに取り組んでおり、これらの活動を通じて遠賀川や地元への郷土愛を育み、ボランティア精神や社会貢献意識の高揚に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	福岡県直方市
特定非営利活動法人 ひた水環境ネットワークセンター	平成4年に設立以来、「水遠の水と緑の郷」を目指し、河川環境保全及び河川愛護の啓発事業「子供環境バスツアー」などの様々な取り組みを住民・行政と一体となって行い、河川環境の保全に貢献された。(平成26年河川協力団体に指定)	大分県日田市

第5号 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめる功績があった場合

(個人21)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
いのうえ 井上 聡	(公社)北海道 栽培漁業振興公社 技術顧問	魚類の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、北海道地方ダム等管理フォローアップ委員会の委員、天塩川魚類生息環境保全に関する専門家会議の委員及び石狩川下流の河川水辺の国勢調査アドバイザー等を長年務めるなど、河川環境の保全、河川等の整備の推進に貢献された。	北海道札幌市
いしと 宍戸 勇	仙台大学 名誉教授	底生動物をはじめとする生物生息分野の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、名取川水系河川整備学識者懇談会委員のほか、河川水辺の国勢調査アドバイザーを務めるなど、名取川水系河川整備計画の策定に尽力され、河川の整備推進に貢献された。	宮城県仙台市
のいけ 野池 達也	東北大学 名誉教授	土木環境分野の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、直轄ダムの東北地方ダム管理フォローアップ委員会の委員長及び三春ダム、月山ダム、成瀬ダムのモニタリング委員、三春ダム水質対策検討委員会委員長、浅瀬石川ダム水質対策検討委員会委員長、白川ダム水質保全対策検討委員会委員等を務め、ダムの適正管理や事業推進に貢献された。	宮城県仙台市
すずき 鈴木 浩	福島大学 名誉教授	都市計画分野の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、直轄ダムの東北地方ダム管理フォローアップ委員会委員、三春ダム、摺上川ダムのモニタリング委員、三春ダム水源地域ビジョン策定委員会委員長、摺上川ダム水源地域ビジョン策定委員会委員長等を務め、ダムの適正管理や事業推進に貢献された。	福島県福島市
たかはし 高橋 迪夫	日本大学 名誉教授	水理・水工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、福島県内の直轄河川である阿武隈川において、阿武隈川水系河川整備委員会の委員を務め、また長年「河川水辺の国勢調査アドバイザー」、「リバードクター」を歴任し、河川事業の推進に貢献された。	福島県郡山市
なかむら 中村 玄正	日本大学 名誉教授	土木環境システム分野の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、直轄ダムの東北地方ダム管理フォローアップ委員会委員、三春ダム、摺上川ダム、長井ダムのモニタリング委員、三春ダム水質対策検討委員会委員、三春ダム水源地域ビジョン策定委員会委員、白川ダム水質保全対策委員会委員等を務め、ダムの適正管理や事業推進に貢献された。	福島県郡山市
はしほん 橋本 孝一	福島大学 名誉教授	水処理工学、環境工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、福島県・いわき市環境アドバイザーのほか、夏井川流域の会などの団体の代表等として、流域全体の河川環境の保全教育活動に貢献された。	福島県いわき市
たかはし 高橋 彌	元千葉工業大学 教授	河川と環境の学識者として顕著な研究成果をあげられるとともに、21世紀の千葉県の河川を考える会の座長をはじめ、栗山川ほか多数の流域懇談会の委員長や海老川流域水循環再生推進協議会の顧問などを務められ、千葉県の水環境の改善や河川整備の推進に貢献された。	千葉県習志野市
さいじょう 西條 好迪	(一財)自然学総合研究所 専任理事	植生管理・植物生態の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、新九山ダム環境調査検討委員会の委員長として、「新九山ダム事業における自然環境保全への取り組み」をとりまとめるなど、ダム建設事業に関する環境保全等に貢献された。	岐阜県各務原市
わたなべ 渡邊 悌爾	三重大学 名誉教授	経済学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、中部地方整備局事業評価監視委員会副委員長を務められたほか、櫛田川流域委員会委員長、三重河川流域委員会副委員長として河川整備計画の策定に寄与するなど、河川の整備、河川環境の保全に貢献された。	三重県四日市市

氏名	職業	功績等	住所
渡辺 寛	皇學館大学 名誉教授	歴史学、日本古代史の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、瀬田川流域委員会、三重河川流域委員会の委員として、河川整備計画の策定に寄与するなど、河川の整備、河川環境の保全に貢献された。	三重県伊勢市
村上 興正	元 京都大学 理学部 講師	保全生態学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、平成9年から淀川環境委員会委員を務められ、淀川における河川改修事業による影響評価や環境整備事業に関して技術的な意見・指導を行うなど、河川環境の保全、河川整備の推進に貢献された。	京都府京都市
くに 本 洗 紀	倉吉博物館 専門委員	鳥類・昆虫類に関する専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、一級河川天神川の河川整備懇談会委員として、河川整備基本方針及び河川整備計画の策定に当たっては、専門的視点から助言を行うとともに、環境教育・学習アドバイザーとして河川整備の推進及び河川環境の保全に貢献された。	鳥取県倉吉市
なか 村 昌 宏	元 徳島文理大学 総合政策学部長	地域経済の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、徳島県内の経済動向などについての研究を活かし、吉野川水系河川整備計画・那賀川水系河川整備計画の策定及び点検では学識者会議の委員として指導・助言を行うなど、河川整備の推進に貢献された。	徳島県徳島市
い 井 原 健 雄	香川大学 名誉教授	経済学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、四国水問題研究会会長として四国の水問題に関して、四国地方ダム等管理フォローアップ委員会委員としてダム管理に関して指導・助言等を行うなど、河川整備の推進に貢献された。	香川県高松市
あお 野 勝 広	松山大学 学長	経済学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、肱川水系河川整備計画の点検では肱川流域学識者会議の委員として参画、経済学的視点から助言を行い河川整備の推進に貢献された。	愛媛県松山市
いし 川 和 男	松山東雲女子大学 名誉教授	動物学、環境科学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、四国地方ダム等管理フォローアップ委員会、河川・溪流環境アドバイザー、重信川流域学識者会議、肱川流域学識者会議等の委員として専門的視点から助言を行い、河川整備の推進に貢献された。	愛媛県松山市
しも 下 条 信 行	愛媛大学 名誉教授	考古学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、重信川流域学識者会議及び肱川流域学識者会議の委員として参画、考古学的視点から助言を行い河川整備の推進に貢献された。	愛媛県松山市
み 三 浦 哲 彦	佐賀大学 名誉教授	地盤工学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、六角川技術委員会委員長、松浦川水系河川整備計画、六角川水系河川整備計画に係る流域委員会及び学識者懇談会の委員長などを務められ、佐賀平野の地盤工学や治水・利水・環境など幅広い分野において河川整備の推進に貢献された。	佐賀県佐賀市
の 野 口 正 人	長崎大学 名誉教授	水工水理学、自然災害科学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、本明川水系河川整備計画に係る本明川水系流域委員会委員長、本明川ダム事業費等整理委員会委員長、本明川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会委員などを務められ、治水・利水・環境など幅広い分野において河川整備の推進に貢献された。	長崎県長与町
さか 坂 元 隼 雄	鹿児島大学 名誉教授	地球環境科学の専門家として顕著な研究成果をあげられるとともに、肝属川水系河川整備基本方針の河川整備基本方針検討小委員会専門委員、肝属川清流ルネサンスII地域協議会委員などを務められ、肝属川水系の計画や水環境改善など幅広い分野において河川整備の推進に貢献された。	鹿児島県鹿児島市

第6号 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合
(団体4)

名称	功績等	住所
新川げんき会	平成23年に江戸川総合人生大学の卒業生を中心に発足し、新川あさ市の主催、河川の清掃活動を通じて、新川の歴史ある水辺を中心とした地域コミュニティの醸成と地域のシンボルとしての河川のイメージアップなど地域活性化に貢献された。	東京都江戸川区
布目ダム周辺地域開発協会	昭和62年設立以来、布目ダム周辺において行政機関や地域住民が参加する清掃活動を実施し、また、水源地域の活性化のための「布目ダム水源ビジョン」の策定及び実施により河川愛護活動や河川流域内の合意形成、地域の活性化に貢献された。	奈良県山添村
NPO法人 共生のエートス	平成15年に真綿川ダム周辺の環境整備と地域おこしをすることを目的に設立され、ダム周辺の維持管理及び環境整備を継続する中で、地域資源を活かすイベントを数多く開催する等、ダム周辺の環境保全・地域活性化に貢献された。	山口県宇部市
おごもり花公園	平成8年に設立以来、阿蘇市内を流れる黒川の景観をより良くするため、除草作業のみならず、沿川約1kmにわたりコスモスの植栽、野菜直売市の開催を行うなど、河川愛護活動とともに良好な地域環境の保持、地域活性化に貢献された。	熊本県阿蘇市